



街道まつり

第三十六回 東海道関宿



第三十六回特別企画
「伊賀・甲斐の忍者と徳川家康」

令和5年11月5日(日)
少雨決行 10時~15時

会場
旧東海道関宿の街道一帯
(本部 関郵便局前)

※イベント場所・時間など、一部変更となる場合があります。
※関宿は国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、関地蔵院本堂など重要文化財もありますので、ごみのお持ち帰り等環境美化にご協力ください。
※当日は写真、動画撮影による新聞、雑誌、HPなどへの掲載や、TVへの放映をする場合がありますのでご了承ください。

お問合せ 東海道関宿街道まつり実行委員会事務局 (亀山市 産業環境部 商工観光課内) TEL.0595-84-5074
(一社)亀山市観光協会 TEL.0595-97-8877

協賛一覧

- | | | | | | | | | | | |
|------------|-------------------------------------|--------------|---------------|-------------|-----------------------|------------|------------|-----------|------------|--------------|
| 白川建設(株) | 北伊勢上野信用金庫、
東海労働金庫、
三十三銀行、百五銀行 | あんしん介護(株) | (株)アブファールト | (一社)亀山市観光協会 | (株)GARURU Corporation | (株)坂井電機 | (株)セキデン | カーポート屋 坪建 | TOPPAN(株) | 広伊建設(株) |
| (株)プラザチエーン | リケンテクノス(株)三重工場 | (株)安道の駅 関宿全、 | (株)エフテック亀山事業所 | 亀山商工会議所 | (有)亀山タイヤセンター | (株)カメヤマテック | 亀山ライオンズクラブ | カメヤマローソク | 元祖肉の水炊きむかい | 日東電工(株)亀山事業所 |
| (有)アイバ | (有)アスク | (有)アール | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム |
| (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム |
| (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム | (有)アイエム |

(五十音順 敬称略)

東海道関宿 街道まつり



七 伊勢の漫談人力車
関宿の映えスポットで、人力車に乗って記念撮影しませんか

至鈴鹿峠

B&G

西の追分

至加太



その他、街道筋では楽しい催しがいっぱいあります。何があるかは来て見てからの楽しみ。

- 八** 各種出店、バザーなど 10時～15時
- 七** 伊勢の漫談人力車(有料) 13時～15時
- 六** 亀山ブランド木工広場 10時～15時

- 五** 関地蔵院 13時～
- 四** 手裏剣体験(伊賀之忍持) 10時～15時
- 三** 子ども神輿(関認定子ども園アスレ、加太保育園) 10時～15分
- 二** 宿場大行列 10時15分～12時30分
- 一** オープニング 10時～

- 六** 亀山ブランド木工広場 10時～15時
- 七** 伊勢の漫談人力車(有料) 13時～15時
- 八** 昔の遊びコーナー(関地区老人クラブ連合会) 10時～15時

⑥ 正調鈴鹿馬子唄(正調鈴鹿馬子唄保存会)
鈴鹿峠で唄われていた馬子唄を今に伝えます。

⑤ 大名行列「伊勢亀山藩最後の藩主石川成之」
石川成之(いしかわなりゆき)は、前藩主が早世したため、弱冠10歳で伊勢亀山藩の最後の藩主となりました。慶応3年(1867年)、当時13歳の成之は、將軍徳川慶喜の奉還に伴い、朝庭から京都への呼び出しにより上洛するため、江戸から初めて亀山城に入りました。今回の大名行列は、御所へ参内する成之が亀山城を出発し、途中領内の関宿を通行している場面をテーマにしています。

④ 関ふれあい音頭(すみれ会)
東海道関宿街道まつりの伝統イベントです。明るい音頭の曲に合わせて踊ります。

③ 木崎の山車(木崎山車保存会)
伝統の関宿祇園夏まつりで奉曳される「せきのやま」の語源にもなった山車。どなたでも曳いていただけます。

② 第36回特別企画「伊賀・甲賀忍者と徳川家康」
(伊賀之忍岩・甲賀忍術研究会)
伊賀市、甲賀市、亀山市の3市で、県境や市域を超えた新たな地域連携として、「いこが連携プロジェクト」に取り組んでおり、そのご縁で、伊賀と甲賀の忍者行列が実現しました。泉州で本能寺の変の報を受け、三河へ向かう徳川家康を伊賀と甲賀の忍者が護衛したとされる「伊賀越え」の場面をテーマにしています。

① 着物道中(NPO着付け三重)
華やかな色とりどりの着物が歩きます。

◆ 東の追分
・実行委員会 会長等あいさつ

もよおしご案内

